

TC 協会創設 30 周年シンポジウム 2022 事例・研究発表 募集のご案内

2022 年 4 月吉日

一般財団法人テクニカルコミュニケーター協会

TC 協会創設 30 周年シンポジウム 2022 開催での事例・研究発表を募集します。

■事例・研究発表とは：

さまざまな企業や組織の中で、テクニカルコミュニケーション技術を活用した成果、制作技術上の発見や工夫、人材育成や教育の事例など、多彩なテーマでの発表を募集します。ただし、商品やソリューションの紹介を含めることはできません。

事例発表として、製品ライフサイクルにおける業務プロセス改善、製品全般に対する UX の取り組み、デジタルトランスフォーメーション(DX)対応などを実践した事例について応募を期待しています。研究発表として、テクニカルコミュニケーションおよびその関連分野における理論的または実践的な研究を対象としたテーマでの発表を受け付けます。提言や論説、技術研究などを含みます。

■応募から 8 月オンラインライブ配信または 10 月京都開催での発表までのあらまし：

事例・研究発表のお申し込みをされた方には、論文集へ記載するための原稿作成をお願いします。申込者は、所定の期日までに論文集の原稿を作成してお送りください。論文集は、8 月オンラインライブ配信、10 月京都開催、および On the Web 開催の参加者に配布させていただきます。

*論文集は 2022 年 9 月 16 日(金)までに発行する予定です。

申し込まれた方には、2022 年 8 月 24 日(水)～26 日(金)開催予定の「コミュニケーションデザインシンポジウム 2022」および 2022 年 10 月 5 日(水)～7 日(金)開催予定の「TC シンポジウム 2022 京都開催」において、60 分間の発表をお願いします(質疑応答含む)。

*8 月または 10 月のシンポジウムのどちらかでの発表のみでも結構です。

*発表日および時刻は、後日 TC 協会が指定して連絡いたします。

■応募および論文締め切り：

応募の条件：申し込みは無料で受け付けます。発表の謝礼はありません。

シンポジウムの有償セッション(除く、特別セッション)に参加できます。

論文は必ず提出ください。

応募締め切り:2022 年 7 月 1 日(金)

論文締め切り:2022 年 8 月 12 日(金)

A4 サイズ 8 ページ以内(論文集書式は応募された方に別途ご連絡いたします)

■申込方法

次紙の「TC 協会創設 30 周年シンポジウム 2022 事例・研究発表申込書」、または TC シンポジウムの Web サイト <https://www.jtca.org/symposium/index.html> から「TC 協会創設 30 周年シンポジウム 2022 事例・研究発表申込書」をダウンロードして必要事項をご記入の上、TC 協会事務局までメール(tc-info@jtca.org)または FAX(03-3368-5087)にてお送りください。

TC 協会創設 30 周年シンポジウム 2022 事例・研究発表申込書

事例・研究発表ご希望の方は、この用紙に記入のうえ FAX または e-mail でご送信ください。

e-mail 送信先 : tc-info@jtca.org (TC協会事務局宛)

FAX 送信先 : 03-3368-5087 (TC協会事務局宛)

申込日 2022 年 月 日

*申し込まれる方は、マークをお願いします。

申込区分	<input type="checkbox"/> 事例発表 <input type="checkbox"/> 研究発表
発表希望	<input type="checkbox"/> コミュニケーションデザインシンポジウム 2022 (8月24日～8月26日の期間) <input type="checkbox"/> TC シンポジウム 2022 京都開催(10月5日～6日の期間)
発表者名(ふりがな)	
連絡先住所	〒
勤務先名	
所属部署名	
電話:FAX	
E-mail	
連名者名(勤務先名)	
発表(研究)タイトル	15文字×1行 (サブタイトル:20文字×1行)
要旨(300字程度)	